

秋田県交通事故多発交差点で街頭活動を実施

～「みんなで交通ルールを守って交通事故死をゼロにしよう！」と呼びかけ～

日本損害保険協会東北支部秋田損保会（会長：竹生 知子・損害保険ジャパン株式会社 理事秋田支店長）は、全国交通安全運動の最終日（「交通事故死ゼロを目指す日」）である 9 月 30 日（水）16 時から「山王十字路交差点」において、秋田中央警察署署員、秋田県職員等と一緒に交通安全・事故防止の街頭活動を実施しました。

昨年秋田県内で人身交通事故の発生が最も多かった「山王十字路交差点」において、交通事故のリスクが高まる夕暮れ時に、自転車利用者および歩行者へ県・県警・秋田損保会等が連名で作成した交通事故防止チラシと反射材を用いて「みんなで交通ルールを守って交通事故死をゼロにしよう！」と呼びかけました。

「山王十字路交差点」は、当協会が 2008 年に「全国交通事故多発交差点マップ」の公表を行って以降、10 年連続 14 回目のランクインとなる常連交差点です。昨年は 7 件の事故が発生しており、事故類型としては右折直進が全体の約 6 割を占めています。

当支部では、引き続き関係機関とも連携のうえ、交通事故の防止・削減に向け、各種啓発活動を進めてまいります。



啓発活動の様子



呼びかけをする竹生損保会長



交通事故防止チラシ
(左：表面、右：裏面)

チラシの PDF は以下からご覧いただけます。

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/tohoku/2026/pdf/2610_chirashi.pdf

「全国交通事故多発交差点マップ」 URL

<https://www.sonpo.or.jp/about/useful/kousaten/2025/>